

SIAF2027 500m美術館賞 応募要項

SIAF2027

札幌国際芸術祭

<https://siaf.jp/>

(English below)

札幌大通地下ギャラリー500m美術館では、現代アートの作品プランおよび企画プランのコンペティション「500m美術館賞」を2012年より実施しており、これまでに13回の開催を重ねてきました。

今年度は、500m美術館が2027年1月から開催される「札幌国際芸術祭2027（SIAF2027）」の会場となることを受け、その会期中に作品展示を行う2組を選出する特別コンペティション「SIAF2027 500m美術館賞」を実施します。

SIAF2027のテーマ「PLANET SNOW（プラネット・スノー）—upas mintar / upas nociw（ウパシ ミンタラ / ウパシ ノチウ）」（参考：<https://siaf.jp/2027/about/>）に合わせたコンセプトで、500m美術館のガラスケース4基（1基につき幅12,000mm×高さ2,000mm×奥行650mm）、全長48mの作品展示プランを募集します。アーティストの個展、キュレーターによる企画展、作家同士のグループ展など、多くの人が行き交う地下コンコースのガラスケースという空間を生かしたプランをお待ちしています。

ご応募いただいた中から一次書類審査、二次面接審査を経て選出した受賞者2組には、SIAF2027参加アーティスト（または参加ユニット）として、2027年1月16日（土）から500m美術館で開催する展覧会「SIAF2027 500m美術館賞」に出展していただきます。皆様からのたくさんのご応募をお待ちしております。

500m美術館賞：<https://www.500m.jp/award>

札幌国際芸術祭（SIAF）：<https://siaf.jp/>

施設の図面は、下記URLからダウンロードできます。

<https://www.500m.jp/about>

開催概要

- 名称：SIAF2027 500m美術館賞
 - 募集期間
2026年4月20日（月）～7月20日（月・祝） 23:59 [必着]
-
- 展覧会 会期
2027年1月16日（土）～3月24日（水）
*SIAF2027の会期は2027年1月16日(土)～2月21日(日)ですが、本展示は3月24日（水）まで継続します
-

- 展示場所
札幌大通地下ギャラリー500m美術館
住所：札幌市中央区大通西1丁目～大通東2丁目
アクセス：札幌市営地下鉄大通駅と地下鉄東西線バスセンター前駅を結ぶ地下コンコース、地下2階)
- 展示会場
500m美術館ガラスケース4基（1基につき、幅12,000mm×高さ2,000mm×奥行650mm）、全長12m×4基（48m）
＊ 計8基のガラスケースを東側・西側で4基ずつに分け、受賞者の2組の作品展示を行います。

■ 審査基準
SIAF2027のテーマ「PLANET SNOW（プラネット・スノー）—upas mintar / upas nociw（ウパシ ミンタラ / ウパシ ノチウ）」に合っているか
500m美術館の特性が活かされているか
実現性と完成度
特定の地域を超えた幅広い視点、時代にあった視点

-
- 出品料 無料

- 賞金
 - ・アーティストフィー
受賞者2組に各30万円
 - ・制作費
受賞者2組に各20万円
 - ・旅費・送料など（搬入、搬出往復）
海外を拠点とする出展者 各25万円
道外を拠点とする出展者 各15万円
道内を拠点とする出展者 各5万円

-
- 審査員
三橋純予（北海道教育大学岩見沢校美術文化専攻教授）／審査委員長
吉崎元章（本郷新記念札幌彫刻美術館館長）
 - ゲスト審査員
小川秀明（SIAF2027クリエイティブディレクター）
細川麻沙美（SIAF2027フェスティバルディレクター）

応募詳細

- 応募資格
 1. 国籍不問（日本語または英語で応募が可能な方）
 2. 年齢や学歴は問いません。アーティスト個人はもちろん、団体や企画者による応募も可能です（複数名のアーティストによる展示企画やキュレーターによる展示企画の場合は、出展者名をひとつのユニット名[日本語10文字以内、または英語20文字以内]としてまとめていただきます）。

3. 応募用紙への記入、面接など、日本語又は英語でのコミュニケーションがとれる方。
過去に500m美術館賞において、受賞・入選し展示したことがある方も応募可能です。

■ 応募条件及びスケジュール

1. 札幌市内での二次面接審査に出席できる方。 **(2026年8月22日(土) 予定)**
*希望される方は、Zoomによる二次面接審査を選択できます。
2. 作品設営期間の5日間(2027年1月10日(日)～14日(木))に展示設営を行ない、1月16日(土)から開催する「SIAF2027 500m美術館賞」への出展が可能な方。
3. 2027年3月25日(木)、26日(金)に展示作品の搬出・撤去を行える方。

【応募から展示までの流れ(予定)】

1. 応募開始 2026年4月20日(月)
2. 応募締切 2026年7月20日(月・祝) 23:59[必着]
3. 一次審査 2026年7月下旬～8月上旬を予定
4. 二次面接審査 **2026年8月22日(土) 予定**
5. 作品設営期間 2027年1月10日(日)～14日(木) 10:00-17:00(5日間)

展覧会期間 2027年1月16日(土)～3月24日(水)

(SIAF2027会期[2027年1月16日(土)～2月21日(日)]終了後も500m美術館では3月24日(水)まで展覧会が開催されます)

6. 搬出撤去 2027年3月25日(木)・3月26日(金) 10:00-17:00(2日間)

- 一次審査通過者にのみ8月中旬にメールで通知(不採択の方には通知を行いません)
- 二次審査に通過した受賞者2組は8月下旬までにメールで通知

■ 展示プランの提出方法

下記の専用メールフォームに必要事項を入力してください。

フォームには、下記に記載する2種類の提出資料がダウンロード可能なリンクを記載して応募いただきます(郵送での応募は受付けておりません)。ご準備の上、フォーム画面にお進みください。

500m美術館は地下鉄大通駅とバスセンター駅をつなぐコンコース内の公共空間に設置されている施設であるため、展示に関する注意事項が多岐に渡ります。

そのため、必ず下記の注意事項をご確認の上、展示プランのご応募をお願いいたします。

なお、未成年の応募には、保護者の同意が必要です。未成年の応募者は、保護者の自筆署名・捺印済みの同意書を応募フォームに添付してください。なお、同意書の書式は任意とします。

・ 応募フォーム：<https://forms.gle/nQ7Echrcy4rAAcXC9>

<提出資料>*ダウンロードリンクを作成してください。

1. 展示プランのイメージとコンセプトが分かる企画書

【PDF/A4サイズ横/8枚以内を1つのデータにまとめる/合計10MB以内】

ガラスケース4基における展示イメージを具体的に記載した資料を提出してください。

ドローイングやPCによる図面など、わかりやすく記載するようお願いいたします。

作品内容、サイズ、重量、素材、扱うメディアや機材・電力などを具体的に記述してください。

- ・ファイル名は応募者名を英数半角文字でつけてください。
(山田太郎の場合→yamada_taro_plan.pdf)
- ・展示プランに映像作品が含まれる場合は1作品3分以内で応募用に編集し、PDFにリンクで記載してください。

2. 過去10年以内の作品画像、もしくは過去10年以内に企画した展覧会画像

【PDF/A4サイズ横/10枚以内を1つのデータにまとめる/合計10MB以内】

- ・作家の場合は、各作品のタイトル、制作年、素材、サイズ、コンセプトなど詳細をご記入ください。
- ・企画者の場合は、各企画のタイトル、会期、会場、出展作家、企画主旨、企画内容など詳細をご記入ください。
- ・映像作品については、作品内容がわかる作品画像を1作品につき1枚にまとめてください。
- ・ファイル名は応募者名を英数半角文字でつけてください。
(山田太郎の場合→yamada_taro_works.pdf)

■ 500m美術館での作品展示に関する注意事項

【展示内容について】

1. 公共空間にそぐわない表現は展示できません。
(例：裸体などの過度な性的表現、暴力的・猟奇的表現、特定の宗教・政治団体・政治家を推奨または揶揄する表現等)
2. 宣伝・広告とみなされる表現、商標、商品、ロゴマーク、デザインの使用はお控えください。
3. 著作権・肖像権を侵害する作品は展示できません。個人の写真を無断で撮影・使用・公開することはできません。
4. 動植物、水槽、生もの、食品の展示はできません。
5. 音を発する作品は展示できません（音量の大小にかかわらず不可）。
6. 公共通路の安全に支障があると主催者が判断した場合、展示後であっても形状変更の指示または撤去をお願いする場合があります。

【会場環境について】

7. 地下歩行通路のため、温湿度の管理・調整はできません。
8. 地下鉄および外気の影響により強い風が吹く場合があります。
9. 展示作品を監視する常駐警備員はおりません。監視カメラのみの体制となります。破損・いたずら・盗難など不測の事態について、主催者は責任を負いかねますのでご了承ください。（ガラスケースは施錠いたします）
10. 作品のセットアップ後、機材のオン・オフを行う常駐スタッフはおりません。起動・停止が必要な作品は、タイマー式などで対応可能なプランとしてください。

【設営・固定方法について】

11. 展示場所は原則として現状復帰をお願いいたします。
12. 壁面は凹凸のある格子状ビニールクロス貼りです。
13. 両面テープを使用する場合は、必ず壁面側に養生テープを貼った上でご使用ください。
14. 落下対策として、両面テープのみでの固定は不可とします。必ず釘、ねじ、ホチキス、ガンタッカー等で確実に固定してください。落下や破損が発生した場合は出展者に修復していただきます。落下が続く場合、作品展示そのものが中止になる恐れがあります。
15. ガラスケースを開けた状態での展示はできません。

【搬入・搬出について】

16. 人通りの多い公共の歩行空間ですので、搬入・搬出時に騒音、異臭、粉塵、火気、煙、シンナー臭等を伴う作業は禁止します。（例：サンダー、溶接、電動丸ノコ、ラッカースプレー等）
17. 搬入搬出時に業者・協力者が参加する場合は、事前に人数の申請が必要です。
18. 搬入搬出時に発生したゴミは各自でお持ち帰りください。

【映像機器（モニター・プロジェクター等）をご使用の場合】

19. 500m美術館は常駐監視員のいない施設のため、電源のON/OFFは手動ではなく、タイマー管理となっています。
 - ・右下のコンセント（2口）および天井のライティングレールはタイマー制御です。展示開始時間の朝7:30に通電し、終了時間の夜22:00に自動で電源が切れます。表示機器（モニター）は右下のコンセント、またはライティングレールのコンセントをご使用ください。
 - ・ガラスケースに向かって左下のコンセント（2口）は24時間通電しています。再生機器（DVDプレーヤー等）は、24時間通電している左下のコンセントをご使用ください。
 - ・再生機器については、500m美術館備品のDVDプレーヤーをご使用いただけますが、数に限りがございます。DVDおよびUSBメモリに対応しています。

【備品について】

下記の準備がありますが、機材に限りがありますので、ご使用になれない場合があることをご了承ください。
展示の際にはご相談させていただきます。

LEDスポットライト：12灯（ガラスケース1基につき）
モニター50 inch：2台
プロジェクター：2台
DVDプレーヤー（USB使用可能）

【応募規約】

- 応募資料について
 - 1 提出された資料の内、選考された企画・作品については、本事業の広報等に使用させていただきます。また、提出された資料全ては、保存、廃棄の判断は、主催者に委ねるものとし、返却はいたしません。
 - 2 応募資料の著作権は応募者本人に帰属します。ただし、500m美術館での作品展示のアーカイブ写真・映像等を使用する権利は、応募者同様に主催者も有することとします。
 - 3 応募者は、応募作品が第三者のいかなる権利も侵害していないことを保証し、万一苦情がある場合には、自己の責任として解決していただきます。
 - 4 作品プランおよび企画プランの募集であるため、実際の作品による応募は受け付けておりません。
- 応募及び審査について
 - 5 提出期日を過ぎた場合や提出書類等に不備がある場合、審査の対象となりません。
 - 6 応募の到着および受理の確認、審査結果に関するお問い合わせについては、一切お答えできません。
- 個人情報について
 - 7 応募に関する個人情報は、主催者（札幌市）が適切に管理し、第三者には提供しません。ただし、本展の実施運営にかかわる作業に際しては、ご提供いただいた個人情報を利用さ

せて頂く場合がございます。なお、受賞者の氏名・経歴等は公開させていただきます。

- 賞金等について
- 8 旅費、送料には、交通費、滞在費、搬入、搬出などの経費が含まれます。
- 9 お支払いについて受取人が個人の場合、制作費から10.21%源泉徴収させていただきます。なお搬入終了後（翌々月末の予定）に指定口座へお振込いたします。
*海外（移住者）へのお支払いの場合、20.24%の源泉徴収を差引いた金額をご指定の口座へご入金いたします。

-
- 応募に関するお問い合わせ
応募に関するお問い合わせはメールにてお願いします。
件名を「SIAF2027 500m美術館賞問い合わせ」として、下記担当者までお問い合わせください。
休日などの場合、返答が2～3日ほど遅れる場合もございますことをご了承ください。

3日過ぎても返信が無い場合は、再度お問い合わせください。

-
- 応募先およびお問い合わせ先
（500m美術館企画運営業務受託者）
有限会社クレスト/CAI現代芸術研究所/CAI03
佐野由美子
mail : sano@cai-net.jp

-
- 主催 札幌市、札幌国際芸術祭実行委員会
 - 企画運営 有限会社クレスト/CAI現代芸術研究所/CAI03、一般社団法人 PROJECTA

SIAF2027 500-m Underground Walkway Gallery Award Application

Guidelines

Sapporo International Art Festival (SIAF) 2027

<https://siaf.jp/>

Since 2012, the Sapporo Odori 500-m Underground Walkway Gallery has held the "500-m Underground Walkway Gallery Award," a competition for contemporary artwork plans and exhibition proposals, and is now preparing for its 14th edition.

This year, as the 500-m Underground Walkway Gallery will serve as a venue for the "Sapporo International Art Festival 2027 (SIAF2027)" starting in January 2027, we are holding a special competition to select two artists/groups to exhibit their work during the festival.

We are seeking exhibition plans for four glass cases (each 12,000mm W x 2,000mm H x 650mm D), totaling 48 meters in length. Proposals should align with the SIAF2027 theme:

"PLANET SNOW — upas mintar / upas nociw" (Reference:<https://siaf.jp/en/>). We welcome solo exhibitions by artists, curated exhibitions, or group exhibitions that utilize this unique underground concourse space.

The two winning parties, selected through document and interview screenings, will showcase their works as SIAF2027 participating artists in the exhibition starting January 16 (Sat), 2027.

500-m Underground Walkway Gallery Award: <https://www.500m.jp/award>

Sapporo International Art Festival (SIAF): <https://siaf.jp/en/>

Facility drawings/blueprints can be downloaded at the following URL:

<https://www.500m.jp/about>

Event Overview

- **Name:** SIAF2027 500-m Underground Walkway Gallery Award
- **Application Period:** April 20 (Mon), 2026 – July 20 (Mon, public holiday), 2026, 23:59 JST

- **Exhibition Period**

January 16 (Sat), 2027 – March 24 (Wed), 2027

*Although SIAF2027 ends on February 21, this exhibition will continue until March 24.

- **Exhibition Venue:** Sapporo Odori 500-m Underground Walkway Gallery
Address: Odori Nishi 1-chome to Odori Higashi 2-chome, Chuo-ku, Sapporo
Access: Underground concourse (B2F) connecting Odori Station and Bus Center-mae Station
 - **Exhibition Space:** Four glass cases (total length 48m). The two winners will each use four cases (either the east or west side of the Glass Case Zone).
-

- **Selection Criteria**

Alignment with the SIAF2027 theme "PLANET SNOW — upas mintar / upas nociw"
Effective use of the 500-m Underground Walkway Gallery's unique characteristics.
Feasibility and level of completion.
A broad perspective that transcends specific regions and is relevant to the current era.

- **Entry Fee**

Free

- **Awards and Support**

- **Artist Fee:** ¥300,000 per party
 - **Production Cost:** ¥200,000 per party
 - **Travel/Shipping Allowance:**
 - Exhibitors based overseas: ¥250,000 each
 - Domestic exhibitors based outside Hokkaido: ¥150,000 each
 - Exhibitors based within Hokkaido: ¥50,000 each
-

- **Selection Committee (Jury)**

MITSUHASHI Sumiyo (Professor, Department of Art and Culture, Hokkaido University of Education, Iwamizawa Campus) / Chairperson of the selection committee
YOSHIZAKI Motoaki (Director, Hongo Shin Memorial Museum of Sculpture, Sapporo)

- **Guest Jurors**

OGAWA Hideaki (SIAF2027 Creative Director)
HOSOKAWA Asami (SIAF2027 Festival Director)

Application Details

■ Eligibility

1. Open to all nationalities (must be able to apply in Japanese or English).
2. No age or academic restrictions. Applications are accepted from individual artists, groups, and curators. (In the case of an exhibition plan by multiple artists or a curator, please submit the application under a single unit name [within 10 Japanese characters/20 English characters] as the exhibitor name.)
3. Must be able to communicate in Japanese or English to complete the application form, attend interviews, and so forth. Those who have previously won or been selected for an exhibition in the 500-m Underground Walkway Gallery Award are also eligible to apply.

■ Application Conditions and Schedule

1. Must attend the secondary interview in Sapporo. (Scheduled for August 22 (Sat), 2026)
*Those who wish to do so may conduct the secondary interview via Zoom.
2. Must install your work during the 5-day installation period (January 10 (Sat) – January 14 (Thurs), 2027) and exhibit in the "SIAF2027 500-m Underground Walkway Gallery Award" exhibition starting from January 16 (Sat).
3. Must carry out the removal of the exhibited work on March 25 (Thurs) and March 26 (Fri), 2027.

[Flow from Application to Exhibition (Scheduled)]

1. **Application Starts:** April 20 (Mon), 2026
2. **Application Deadline:** July 20 (Mon, public holiday), 2026, 23:59 JST [Must arrive by this time]
3. **Primary Screening:** Scheduled for late July to early August 2026
4. **Secondary Interview Screening:** Scheduled for August 22 (Sat), 2026
5. **Work Installation Period:** January 10 (Sat) – January 14 (Thurs), 2027, 10:00-17:00 (5 days)
Exhibition Period: January 16 (Sat) – March 24 (Wed), 2027 (Even after the conclusion of SIAF2027 [January 16 (Sat) – February 21 (Sun), 2027], the exhibition at the 500-m Underground Walkway Gallery will be held until March 24 (Wed))
6. **Removal and Uninstallation:** March 25 (Thurs) and March 26 (Fri), 2027, 10:00-17:00 (2 days)
 - Only those who pass the primary screening will be notified by email in mid-August (No notification will be sent to those who are not selected).
 - The two winning parties who pass the secondary screening will be notified by email by late August.

■ **How to Apply**

Please enter the required information in the dedicated form below. Please provide a downloadable link for the two types of submission materials listed below (mail-in submissions are not accepted). Please prepare these before applying. Since the 500-m Underground Walkway Gallery is a facility located in a public space within the concourse connecting Odori Subway Station and Bus Center Mae Subway Station, there are various precautions regarding exhibition. Therefore, please ensure you follow the following precautions before submitting your exhibition plan.

Please note that minors require parental consent to apply. Applicants who are minors must attach a signed consent form from a parent or guardian to their application.

There are no restrictions on the format of the consent form.

- Application Form: <https://forms.gle/nQ7Echrcy4rAAcXC9>

<Submission Materials> *Please create a download link.

1. Exhibition Proposal Clearly Showing the Exhibition Image and Concept

[PDF / A4 size, landscape / Up to 8 pages compiled into one file / Total size within 10MB]

Please submit materials that specifically describe the exhibition vision for the four glass cases. Please ensure the descriptions are easy to understand by using drawings or computer-generated plans. Specifically describe the work's content, size, weight, materials, media/equipment used, power requirements, etc.

- The file name should be the applicant's name in alphanumeric characters. (Example for Taro Yamada → Taro_yamada_plan.pdf)
- If your exhibition plan includes video works, please edit each work to 3 minutes or less for application purposes and include the link in the PDF.

2. Images of Works or Planned Exhibitions from the Past 10 Years

[PDF / A4 size, landscape / Up to 10 pages compiled into one file / Total size within 10MB]

- For artists: Please include details such as the title, year of production, materials, size, and concept of each work.
- For curators/organizers: Please include details such as the title, exhibition period, venue, exhibiting artists, curatorial concept, and project content for each exhibition.
- For video works: Please provide one representative image per work that summarizes its content.
- The file name should be the applicant's name in alphanumeric characters. (Example for Taro Yamada → yamada_taro_works.pdf)

■ **Precautions Regarding the Exhibition of Works at the 500-m Underground Walkway Gallery**

[Regarding Exhibition Content]

1. Expressions that are not suitable for a public space cannot be exhibited (e.g., excessive sexual expressions such as nudity; violent or grotesque expressions; expressions that promote or ridicule specific religions, political groups, or politicians, etc.)
2. Please refrain from using expressions, trademarks, products, logos, or designs that can be considered promotional or advertising.
3. Works that infringe on copyrights or portrait rights cannot be exhibited. Unauthorized filming, use, or publication of pictures of individuals is prohibited.
4. Exhibition of animals, plants, aquariums, or biodegradable items is not permitted.
5. Works that emit sound cannot be exhibited (regardless of the volume).
6. If the organizer determines that an exhibit poses a safety risk to the public walkway, they may instruct you to change the work's shape or request its removal, even after the exhibition has begun.

[Regarding the Venue Environment]

7. As the venue is an underground pedestrian walkway, temperature and humidity cannot be controlled.
8. Strong winds may blow due to the influence of the subway and outside air.
9. There are no permanent security guards to monitor the exhibited works. Monitoring is conducted solely via surveillance cameras. Please note that the organizer cannot be held responsible for unforeseen incidents, including damage, tampering, or theft. (Glass cases will be locked.)
10. There are no permanent staff members to turn equipment on or off after setup. For works that require activation and deactivation, please create a plan that can be handled with automatic timers or similar methods.

[Regarding Installation and Fixing Methods]

11. In principle, please return the exhibition space to its original state.
12. The walls are covered with a vinyl wallpaper with uneven surfaces.
13. When using double-sided tape, be sure to apply masking tape to the wall side first.
14. To prevent falling, affixing items with only double-sided tape is not permitted. Be sure to secure the pieces with nails, screws, staples, or other fasteners. If objects continue to fall, the exhibition of the artwork may be canceled.
15. Exhibiting with the glass cases open is not permitted.

[Regarding Delivery and Removal]

16. Since the venue is a high-traffic public pedestrian space, work involving noise, unusual odors, dust, open flames, smoke, or thinners is prohibited during installation and removal. (e.g., use of sanders, welding, electric circular saws, spray paint, etc.)
17. If contractors or collaborators are involved during installation or removal, the number of people must be reported in advance.
18. Please take any garbage created during installation or removal with you.

[When Using Video Equipment (Monitors, Projectors, etc.)]

19. As the 500-m Underground Walkway Gallery is a facility without permanent staff, the powering of electrical appliances is managed by an automatic timer.
 - The outlets (2 ports) on the bottom right and the lighting rails on the ceiling are timer-controlled. Power is turned on at 7:30 and automatically turned off at 22:00. Please use the bottom-right outlets or the lighting rail outlet for display devices (monitors).
 - The outlets (2 ports) on the bottom-left toward the glass case are powered 24 hours a day. Please use the bottom left outlet for playback devices (DVD players, etc.).
 - Regarding playback devices, the 500-m Underground Walkway Gallery offers DVD players, but availability is limited. They are compatible with DVDs and USB flash drives.

[Regarding Equipment]

The following items may be loaned, but please note that availability is limited and may change. We will consult with you at the time of the exhibition.

- LED spotlights: 12 lights (per glass case)
- 50-inch monitors: 2 units
- Projectors: 2 units
- DVD players (USB compatible)

[Application Terms and Conditions]

■ **Regarding Application Materials**

1. Among the submitted materials, selected projects and works will be used to promote this event. Furthermore, all submitted materials shall belong to the organizer, and the decision to preserve or dispose of them shall be at the organizer's discretion. Materials will not be returned.
2. The copyright of the application materials belongs to the applicant. However, the organizer, like the applicant, shall reserve the right to use archived photos and videos of the exhibition at the 500-m Underground Walkway Gallery.

3. Applicants guarantee that the submitted works do not infringe any third-party rights. In the event of any complaints or disputes, applicants must resolve them at their own expense.

4. As this is a call for works and project plans, any physical submissions of works will not be accepted.

■ **Regarding Application and Screening**

5. Any applications submitted after the deadline or lacking sufficient information will not be screened.

6. We cannot respond to inquiries about the arrival/acceptance of applications or about the review results of applications.

■ **Regarding Personal Information**

7. The city of Sapporo will manage personal information appropriately and will not provide it to third parties, except for operations related to the implementation of this exhibition. The names and backgrounds of winners will be made public.

■ **Regarding Prize Money, etc.**

8. The travel/shipping allowance covers transportation, accommodation, installation, and removal.

9. For individual recipients, a 10.21% withholding tax will be deducted from the production cost. Payment will be transferred to the designated account after the completion of installation (scheduled for the end of the month after next).

*For overseas recipients, 20.24% withholding tax will be deducted.

■ **Inquiries regarding the application**

Inquiries regarding applications should be sent via email. Please use the subject line "SIAF2027 500-m Underground Walkway Gallery Award Inquiry" and contact the representative listed below. Please be aware that responses may be delayed by 2-3 days on weekends or holidays. If you do not receive a reply after 3 days, please contact us again.

■ **Application and Inquiry Address**

(Consignee for the 500-m Underground Walkway Gallery Project Management) KUNST Co., Ltd. / CAI Institute of Contemporary Art / CAI03

Yumiko Sano

mail: sano@cai-net.jp

■ **Organizer:** City of Sapporo, Sapporo International Art Festival Executive Committee

- **Project Management:** KUNST Co., Ltd. / CAI Institute of Contemporary Art / CAI03, PROJECTA (General Incorporated Association)